



かがやき

山形市立第一小学校
学校だより 第2号
R2.5.11 発行
校長：田所 昭裕
児童数 226名
(5月1日現在)

「くらしをつくる子ども」

学校再開を視野に入れた毎日に

5月末日まで臨時休校が延長された中での、本日の臨時登校となりました。2年生以上のみなさんは4月16日（木）以来、1年生のみなさんは4月17日（金）の入学式以来となります。この間も感染予防に努め、健康に留意しながら家庭での生活を続けた子どもたちを誇りに思います。そして、そんな子どもたちの生活をしっかり支えてくださっている各家庭の皆様方に、心から敬意を表します。

山形市教育委員会からの連絡にもあった通り、5月末日までの期間は学校再開に向けての準備期間ととらえております。

つきましては、前回のお便りでもお願いしました「自分の健康や生活を自分で管理する」ことをより一層意識させながら、この一週間を過ごさせてください。

具体的には、次の3点です。

1. 感染予防（手洗い・マスク着用・部屋の換気）に努めること

本日、「感染を予防するくらし方」と題してテレビ放送を通した全校学習をしました。正しい手洗いとマスク着用の方法を確認いただき、お子さんの取り組みを価値づけてください。

2. 生活リズムを整え規則正しい生活をする

特に、朝の生活リズムへの配慮をお願いします。朝食をしっかり食べて8時から8時15分には登校できる生活を送らせてください。本日、保健だよりを配付しました。朝の検温と健康状態の確認をお願いすることになりますが、子ども自身が健康状態を把握し必要に応じて伝えることができるよう、声がけください。

3. 家庭学習（学校の課題や読書・自主学習、お手伝いなど）を進めること

今回は、さらに新年度の学習に踏み込んだ課題提示をしております。さらに、

①学習に活かせる「eテレの番組」視聴を通した学習

②図書貸し出しによる読書活動の推進

③かがやき研究のテーマにつながる書籍やHPの紹介（高学年）、

を意識しました。詳しくは、各学年のお便りで確認ください。

繰り返しになりますが、子どもが自覚と自信を持って「自分の健康と生活の管理」ができるようになることは、本校でめざす「くらしをつくる子ども」に直結することです。お子さんにとっても一生の宝物になるはずで、当たり前に行っていることの意義を伝え、正しくできていることを価値付けながら、ぜひこの機会に身につけさせてあげましょう。来週は、学年別に2回の登校日（学習日）を予定しています。

35名の1年生が仲間入り【入学式】

4月17日（金）、延期になっていた令和2年度の入学式が行われ、35名の1年生が第一小学校に入学しました。

担任の先生に名前を呼ばれると、みんな笑顔で返事をしていました。

校長の式辞では、クイズを通して「しっかり話を聞いて、よく考えながらどんどんかしくなっていく。」との思いを伝えました。

6年生の代表児童からは、「たくさんのお兄さんお姉さんを頼りにしながら一緒に楽しい学校をつくっていきましょう」との思いが、第一小学校の3つの自慢、①みんな仲がよいこと、②歌声がきれいなこと、③校舎がきれいなこと、とともに紹介されました。

来賓の皆様や在校生の参加が叶わず、保護者の皆様の参加も制限されてしまいましたが、柔らかな春の日差しが降り注ぐ中、とても温かい雰囲気にも包まれた式となりました。（学校HPにも紹介しておりますので、ぜひご覧ください。）



マスクケースを寄贈いただきました

本校の学区にあります誠文堂印刷さんから、子どもたち向けにマスクケースを寄贈いただきました。

二つ折りのケースで、抗菌コートがなされています。そして、何よりも一小的校章が記された思いのこもったマスクケースです。学校の机に入れておき、給食時などマスクを外す場面で使用して参ります。

本当にありがとうございました。

また、文部科学省から布マスクの配付がありましたので、活用ください。

（詳しくは保健だよりをご覧ください。）



【お子さんのことでお困りのことはありませんか？】

本日、「就学援助のご案内」を配付しました。新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯の方に向けたご案内です。

また、お子さんの家庭での過ごし方（「この日だけは、何とも子どもの居場所がない。」というような場合も）、心配なことがありましたら遠慮なくご相談ください。

◇平日（8時20分～16時50分） 電話：622-0651 山形市立第一小学校

◇それ以外の緊急時 E-mail：kinkyu@dai1-e.ymgt.ed.jp ※確認次第こちらから連絡いたします